

2017. 12

(島根県道づくり調整会議)



道づくりだより 第118号



(一) 静間久手停車場線 鳥井工区

-Contents-

1. (一) 静間久手停車場線 鳥井工区
～地域産業を支える道路整備！一部区間が開通！～ (道路建設課)
2. 山陰道の一日も早い全線開通を求めて女性の会3団体が中央要望を行いました。
(高速道路推進課)
3. 島根県道路情報の通年公開 (道路維持課)
4. (一) 川本大家線 谷戸工区 ～新しいバイパスが通行可能となりました～ (道路維持課)
5. 神門通り線「宇迦橋」の橋の構造が決定しました！ (都市計画課)
6. 「ひと・まちフォーラム in まつえ」が開催されます！ (都市計画課)
7. 櫛田原 (いちいたばら) 地区農道の紹介 (農地整備課)

一般県道 しすまくてていしやじょうせん 静間久手停車場線 とりい 鳥井工区 ～地域産業を支える道路整備！一部区間が開通！～

当該路線は和江漁港と鳥井漁港等をつなぐ地域産業を支える重要な道路でありながら、両側に人家が建ち並び車両同士の離合が困難な狭い一車線道路であり、また、歩道が無く通学生徒等の安全性が危惧されています。

このため、平成23年度より延長約2kmの道路改良事業に着手し、バイパス及び一部現道拡幅による二車線化を行ってきましたが、このたび起点側の一部区間（延長L=988m）が開通しました。

残る終点側の区間（延長L=1,000m）についても、平成30年度上半期の開通を目指して工事を進めていきます。

全線開通後は、漁港からの陸送運搬車両と地域交通車両及び歩行者等を分離することができ、安心・安全、かつ、効率的な流通機能の強化が期待されます。

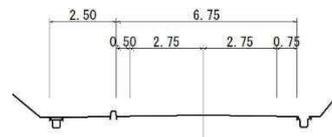
【事業区間概要】



【位置図】



【幅員構成】



【事業概要】

箇所：大田市鳥井町鳥井
 延長：1,988m
 期間：平成23～30年度
 総事業費：約9億7千万円

状況写真

期待される整備効果！

- ☆漁港から漁港へ、流通機能の強化！
- ☆離合困難箇所の解消による定時性確保！
- ☆歩道整備により歩行者等の安全性確保！

整備前



整備後



山陰道の一日も早い全線開通を求めて 女性の会3団体が中央要望を行いました。

山陰道の早期整備を求め県西部で活動されている「山陰道の早期整備を推進する女性の会」3団体が11月29日に、島根県選出国會議員や国土交通省、財務省へ一日も早い山陰道の全線開通を求めた要望活動を行いました。

要望活動では、「子供や孫が帰りやすいように一日も早く繋がって欲しい」や「事故や災害が起きると救急搬送する迂回路がなく命を落とす危険がある」など女性の目線や生活者の目線で日頃から感じている高速道路に対する思いなどを切実に訴えられました。

これに対し要望先の方々からは、「女性が声を上げることは大切。活動に感謝したい」や「一日も早い全線開通を目指して頑張りたい」などのエールや強い意気込みを頂きました。これらの言葉は会員皆様の今後の活動の励みになったようです。

この女性の会3団体の連携活動は、平成22年度から行っており、要望活動は今回で6回目となります。

【要望活動を行った女性の会3団体】

- ・ ゆうひライン女性の会[浜田・益田・萩間]（光永榮子会長）
- ・ 山陰道（温泉津・江津間）の早期建設を促進する女性の会（平下洋子会長）
- ・ 山陰道（出雲 - 江津間）早期実現推進協議会女性会（平田久美子会長）



毛利事務次官
(国土交通省)



中山主計官
(財務省)



青木・竹下事務所
(砂防会館別館)



竹下衆議院議員
(自民党本部6F 総務会長室)



細田衆議院議員
(自民党本部6F 憲法改正本部長室)



島田事務所
(参議院議員会館811号)



青木事務所
(参議院議員会館814号)



三浦事務所
(衆議院第2議員会館307号)



亀井事務所
(衆議院第2議員会館417号)

島根県道路情報の通年公開

島根県道路情報（道路のカメラ画像や気象データ（過去23時間分））を、1年を通して公開しています。

ブックマーク登録をして、ドライブなどの外出時にご活用ください。

以下のホームページから、カメラ映像や気象観測データを確認することができます。

【 パソコン → <http://www3.pref.shimane.jp/roadi/> 】

ホームページ	地区別のページ（例：雲南地区）
 <p>島根県道路情報 このコンテンツは、島根県の道路管理における道路情報を提供しています。</p> <p>地域詳細情報 島根県全県MAP</p> <p>松江 松江市 安来 安来市 雲南 雲南市 / 飯海町 仁多 出雲町 出雲 出雲市 大田 大田市 川本 川本町 / 雲南町 / 島南町 浜田 浜田市 / 江津市 益田 益田市 津和野 津和野町 / 吉賀町</p> <p>島根県土木部 TEL: 0852-22-6046 FAX: 0852-31-6535</p>	 <p>雲南 情報提供地域</p> <p>11 高沢 (雲南市大東町高沢) 才ノ峠付近 松江木次線 (大東方面↑) 更新日時: 平成24年09月10日 13:10</p> <p>12 川井 (雲南市大東町川井) 川井峠付近 玉湯吾妻山線 (大東方面↑) 更新日時: 平成24年09月10日 13:10</p> <p>13 松笠 (雲南市掛合町松笠) 出雲市境付近</p>

スマートフォン、携帯電話でのご利用はこちらから↓↓↓

QRコードを読み取るか、URLを直接入力して下さい。

【 スマートフォン → <http://www3.pref.shimane.jp/roadi/sp/index.asp> 】

【 携帯電話 → <http://www3.pref.shimane.jp/roadi/mov/> 】

【 QRコード 】

<p>スマートフォン用</p>  <p>しまねっご使用許諾番号 「島観連許諾第2297号」</p>	<p>携帯電話用</p> 
--	---

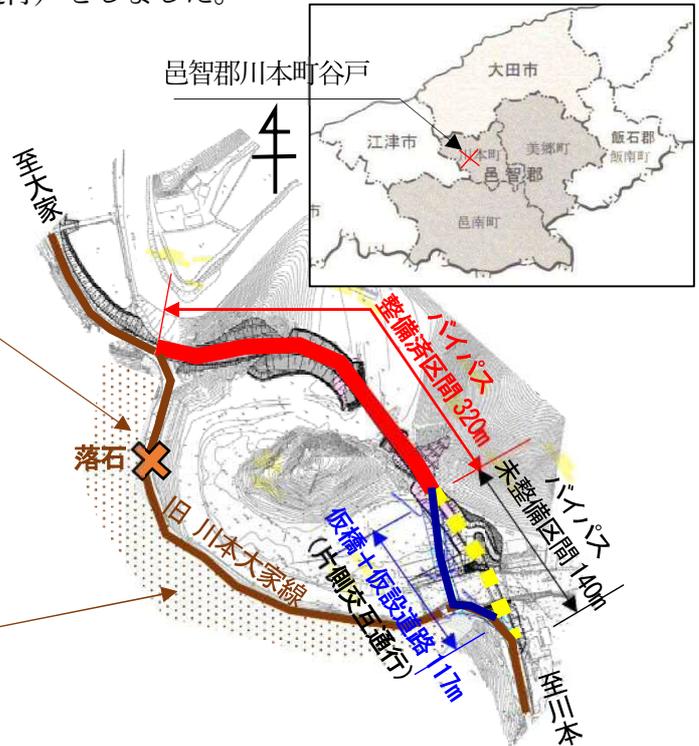
(一) 川本大家線 谷戸工区 ～ 新しいバイパスが通行可能となりました ～

(一)川本大家線（邑智郡川本町谷戸）では平成28年9月16日に落石が発生したため現道を全面通行止めとしていましたが、新たなバイパスの一部と仮橋が完成し、平成29年12月22日15時から交通開放（片側交互通行）をしました。

H28. 9. 16 落石防護網を破り発生した落石



現道斜面には不安定な転石が多数



【バイパス工事と仮橋工事(落石対策)の事業調整により、早期に通行止めを解消】

現道を落石対策工事により通行可能とする場合は大掛かりな工事が必要となり、多額の費用と長期間の通行止めが想定されたため、同区間で実施しているバイパス工事の事業促進と仮橋の設置により、早期の交通開放を実現しました。

今後も、全面開通に向けてバイパス工事を推進してまいります。

バイパス全景



【総合交付金（改築）工事 谷戸工区】
 L = 460m (うち整備済区間 L= 320m)
 W = 7.0m
 車線数 2車線
 事業期間 H22年度～H31年度(予定)

仮橋付近全景



【県単緊急道路災害防除工事 谷戸工区】
 L = 117m (うち仮橋部 L= 28m)
 W = 6.5m (W= 6.0m (1車線))
 車線数 2車線
 事業期間 H28年度～H29年度

神門通り線「宇迦橋」の橋の構造が決定しました！

平成29年11月8日(水)に開催された神門通り線2工区第4回ワークショップにて、提示した高欄の最終デザイン案について参加者間で議論を交わし、宇迦橋の橋の構造を決定しました。当日は原寸の模型を用意し、石畳の表面仕上げや、照明の明るさ、明かりの広がる範囲などについて参加者に確認してもらいました。

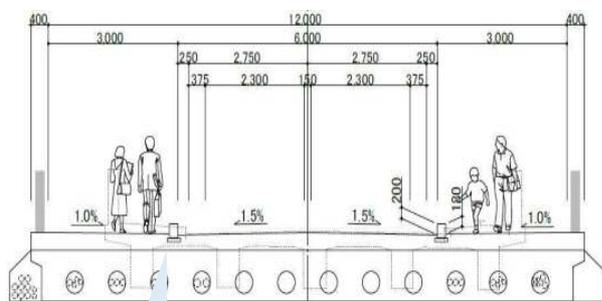
■第4回ワークショップの流れ



■石畳と橋の構造

橋梁種類

- 橋種： コンクリート道路橋
(PC2径間中空床版橋)
- 橋長： 68m
- 橋面舗装： 石畳舗装
- 幅員： 12.0m (全幅)
- 車道： 6.0m
- 歩道： 3.0m (両側)

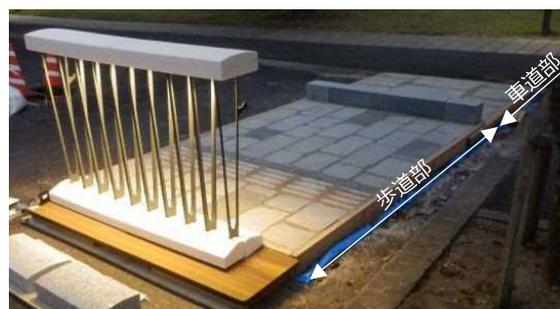
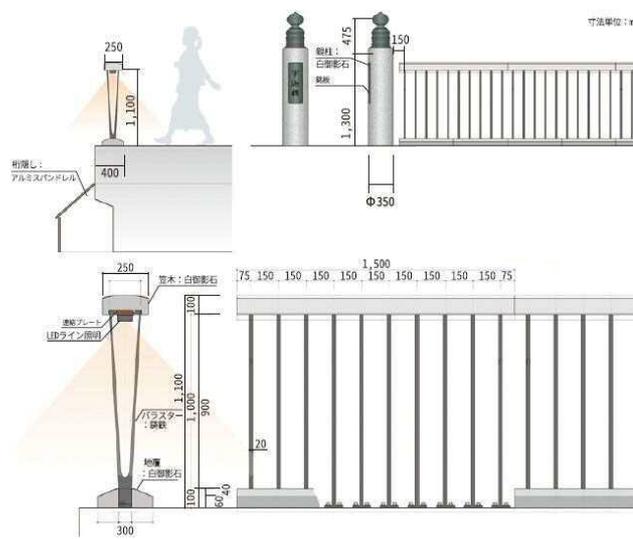


歩道形式には「セミフラット構造」を採用しました

- ✓歩道から車道への転落の恐れなし
- ✓縦断方向の擦り付けも緩やかに
- ✓歩道の安全性は、縁石の立ち上がりで確保

高欄デザイン

铸铁高欄 (铸铁縦棧 + 石笠木)



↑夜間の高欄と道路の見え方のイメージ (模型)

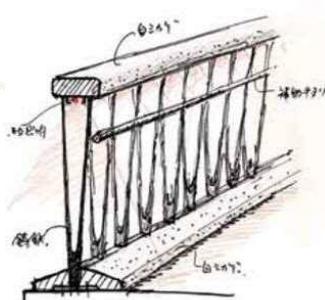
高欄デザインにあたり配慮・検討した事項

■ 神門通り 1 工区とのデザインの共通性

和のテイスト・
素材の共通性
(铸铁)

オリジナリティ
のあるデザイン

松葉を連想させる
デザイン



■ 中学生の意見の採用

7月に行った大社中学校出前講座にて、照明について「1工区と統一感を持たせてほしい」や「LEDを使ってほしい」といったご意見があり、今回採用しています。

■ 補助手すりをなくします

原寸模型実験の結果、高欄の明かりが補助手すりにあたり、誘導ブロック周辺に影ができてしまうことが分かりましたので、補助手すりはなくします。

※笠木を手すりとしてご利用いただけます。

■ 铸铁の耐久性の確保

第3回ワークショップにて、铸铁の錆について指摘がありましたが、メッキ処理や仕上塗装をきちんと行うことで、長期の使用に耐えられるよう対応します。

神門通り線 2 工区の情報をもっと知りたい方は…

- ・ 下記の出雲県土整備事務所都市整備課のホームページで詳しい情報がご覧いただけます。
- ・ 本誌で紹介した神門通り線 2 工区のワークショップについても情報提供しています。
(神門通り線 2 工区ワークショップニュースレター 5号参照)

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/toshi/kikan/izumo_kendo/shinmon2.html

神門通りが「2017年度土木学会デザイン賞 最優秀賞」を受賞しました！

神門通りが平成29年11月16日に、土木学会デザイン賞の最優秀賞を受賞しました。本賞は、公益社団法人土木学会の景観・デザイン委員会が主催する、優れた土木構造物・空間を表彰するものです。

歩行者と車両の共存を図るデザイン、街灯の素材感や統一されたデザイン、限られた寸法の中でマツの植栽基盤を広げた配慮、勢溜の鳥居前の坂道部スロープと階段の調和など、細やかな配慮が高く評価されました。



詳しい内容は、土木学会デザイン賞ホームページをご覧ください。 <http://design-prize.sakura.ne.jp>

ひと・まちフォーラムinまつえが開催されます！

ひと・まちフォーラム in まつえ

人口減少社会における まちづくり

なぜ人口は減るのに、住宅が増え続けるのか？

今、私たちは急速な少子高齢化の進展と人口減少社会に直面しており、まちの中心部では空き家（空き店舗）や空き地が増えています。「なぜ空き家が増えるのか？」「増えた空き家をどうすればよいのか？」「空き家や空き地が増え、低未利用地が点在する“都市のスポンジ化”問題への対応策は？」この機会に、身近な空き家・空き地問題や都市政策について考えてみませんか。ぜひご参加いただき、自らのまちの活性化に役立つヒントをお持ち帰りください。

2 / 7 (水)

入場 無料

松江市市民活動センター
スティックビル 交流ホール

13:30～17:30 ※参加者は駐車場（市営白濁
駐車場）が無料となります

第1部 基調講演

演題：『老いる家 崩れる街の現状と処方箋』

講師：東洋大学教授 野澤 千絵氏



※事前申込みが必要です
(お申し込み方法) 定員：100名

申込参加書(裏面)に必要事項を記入の上、
1月26日(金)までに下記へ

FAXまたはメールにてお申し込みください。

兵庫県生まれ。東洋大学理工学部建築学科 教授。博士（工学）。国土交通省社会資本整備審議会住宅地分科会臨時委員、都市計画基本問題小委員会臨時委員など歴任。

◇メディア

日本テレビ『世界一受けたい授業』、NHKスペシャル「ニッポン“空き家列島”の衝撃～どうする？これからの家と土地～」ほか。

◇著書

『老いる家 崩れる街 住宅過剰社会の末路』ほか

第2部 リレートーク

- 松江市のまちづくりの基本方針と空き家対策の現状について
中司 弓彦氏、高木 賢一氏（松江市 歴史まちづくり部）
- まち塾的空き家〇〇プロジェクト
白根 博紀氏（NPO法人 まつえ・まちづくり塾）
- 移住×創業×空き家
中川 哉氏（江津市 政策企画課 地域振興室）
- 江津市駅前商店街の取り組みについて
藤田 貴子氏（江津万葉の里商店会）



まつえ・まちづくり塾
白根 博紀氏



万葉の里商店会
藤田 貴子氏

第3部 質問タイム

- ◆ フォーラムの内容についての疑問など、さらに掘り下げて聞いてみる時間です

■ 司会：和田 季子（元山陰放送アナウンサー）

■ 申込み・問合せ先 島根県 都市計画課（担当：園山（そのやま）、福頼（ふくより））

TEL 0852-22-5699 FAX 0852-22-6004 Email toshikei@pref.shimane.lg.jp

■ 主催 島根県 土木部 都市計画課、松江市 歴史まちづくり部 都市政策課

ひと・まちフォーラムinまつえ 参加申込書

島根県土木部都市計画課 計画グループ 福頼 行

E-mail : toshikei@pref.shimane.lg.jp

FAX : 0852-22-6004

【参加者名簿】

	所属・職名	氏名	連絡先 (代表者のみで可)	備考
1				
2				
3				
4				
5				

【自由記入】 ※今回のテーマに関連して、聞いてみたいこと等があればご記入ください (別紙 可)

※参加希望の方は上記のフォームに記入いただきメール又はFAXしてください。

※申し込み締め切り 平成30年1月26日(金)



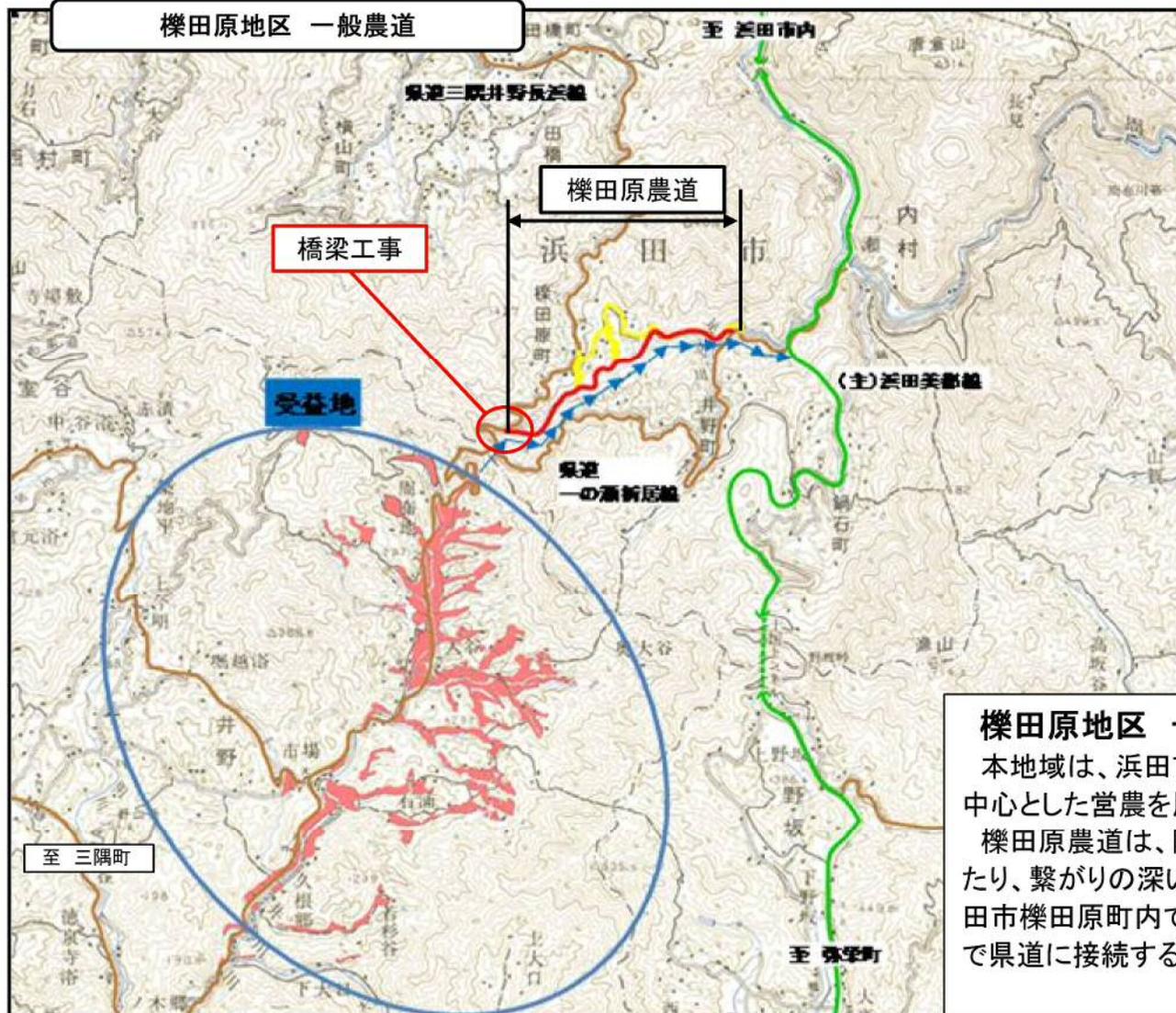
- 交通
 - J R松江駅より徒歩10分
- バスでお越しの方
 - (橋南方面から)
 - バス停「天神町」下車、徒歩1分
 - (橋北方面から)
 - バス停「大橋南詰」下車、徒歩3分
- お車でお越しの方
 - 会場隣の市営白潟駐車場まで
 - (参加者は無料となります)

櫛田原(いちいたばら)地区農道の紹介



農道を整備することで、農産物の輸送時間の短縮や車両の大型化による輸送の効率化だけでなく、集落間の一般交通の利便性も期待されるよ。

凡例	
	対象農道
	一般県道
	主要地方道
	市町村道
→	農作物の輸送



櫛田原地区 一般農道

本地域は、浜田市櫛田原町、三隅町井野に位置し、水稻を中心とした営農を展開しています。

櫛田原農道は、隣接する集落で生産された農作物を輸送したり、繋がりの深い近隣集落へのアクセスを良くするため、浜田市櫛田原町内で整備を進めており、平成29年度は、終点部で県道に接続する橋梁工事を施工中です。

施工状況紹介

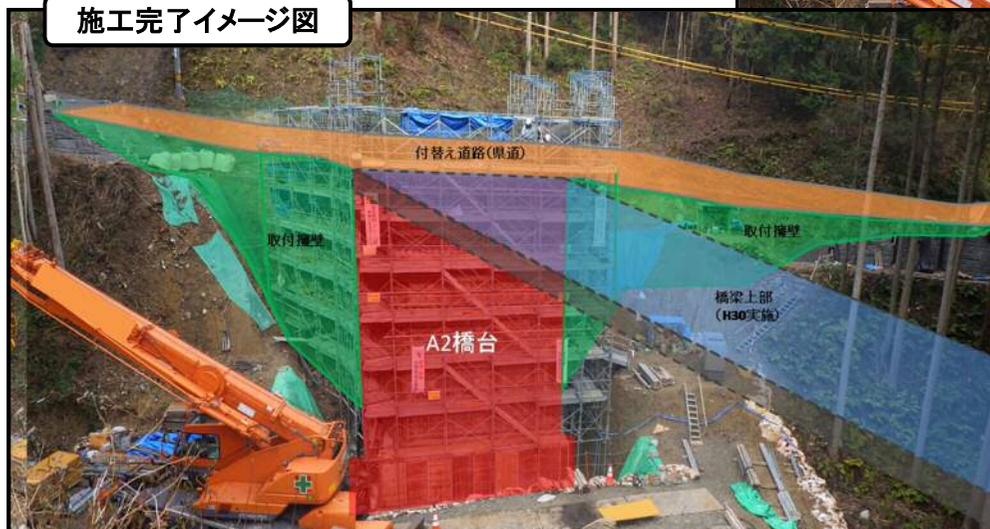
【事業概要】

- ・事業名: 櫛田原地区 農山漁村地域整備交付金
- ・工期: 平成21年度～平成31年度(予定)
- ・延長: 2,214m
- ・幅員: 全幅員5.00m、車道幅員4.00m

施工状況写真



施工完了イメージ図



【施工状況】

県道三隅井野長浜線に取り付けるため、橋梁工事を実施しており、平成29年度は、橋台部分を工事中です。

**現在は、各種構造物の施工を進めており、
早期供用開始を目指しております。**

【橋梁完成イメージ】

今年度、A2橋台を施工しており、今後、A1橋台及び橋梁の上部工や県道への取付を予定しています。
施工完了イメージ図のとおり施工を進めています。